

## 令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 教育推進部生涯学習課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	生涯学習・青少年		基本目標	未来につながる人材を育むまち								
	施策の目的	誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも自由に学び、その成果を生かすことができる環境と、青少年が健やかに育つ環境を整えること。											
	施策の方向	社会教育活動の活性化											
	令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和5年度については新型コロナウイルスの影響を受けることなく、計画どおり各事業を進めることができた。さらに、開催した全ての事業において出席者より高評価をえることから、社会教育活動の活性化に寄与することができた。										
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	学校・家庭・地域連携協力推進事業では、引き続き学校や地域と連携し、新型コロナウイルス影響で縮小してしまった活動やボランティアの協力を拡大できるように支援していく。また、女性団体支援事業においては、学級生高齢化による個々の学級生及び学級全体の活動力低下等から参加者の減少等の懸念は続くが、積極的かつ主体的に活躍できる女性団体としての意識向上を目指し、事務局として学級運営や各学習の支援に努めていく。										
No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）						
1	学校・家庭・地域連携協力推進事業		活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
	全体事業概要		① 地域学校協働本部実行委員会開催回数	回	93	80	95	80	5,134	5,607	5,341	5,530	
	学校・家庭・地域が一体となり地域ぐるみで子どもを育むため、学校と地域住民との橋渡し等を行う実行委員会を各学校において、連携・協働して様々な活動を行うとともに、家庭の教育力向上を図る。		② 家庭教育支援事業実施回数	回	35	30	43	30					
			③ 家庭教育支援事業講座参加者満足度	%	99	90	100	90					
			令和 5年度 の評価	令和5年度は新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に移行したことにより、各校での教育活動が再開したため、予定どおり実施でき、満足度も100%と高評価を得ることができた。									
	事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 保護者や地域住民のニーズに応えられるよう、事業を計画どおりに進めていきたい。また、学校外でのアウトリーチ型支援を充実させることで、より多くの方が利用できるように努めていく。								
	計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											
	令和 7年度の優先度		<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D										
	No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）					
	2	女性団体支援事業		活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算
全体事業概要		① 女性団体が教養や資質向上を図るため、開催した講座への参加延べ人数	人	866	1,000	725		245	297	255	0		
中央女性学級、各女性学級及び女性団体における教養講座等の開催による女性の資質の向上支援や女性団体相互の情報交換、連絡調整を図り、活動の推進支援を行う。		② 市内女性団体の情報交換や知識や親睦を深めるために実施した事業の回数	回	13	8	12							
		③											
		令和 5年度 の評価	中央女性学級の講座開講について学級活動が確実に維持され、活発になるように進めたが、学級生高齢化による個々の学級生及び学級全体の活動力低下等から参加者が減少した。女性団体交流事業においては、サポートを継続し、積極的かつ主体的に活躍できる女性団体・女性リーダーとしての意識向上を促し、本事業の活性化に努めた。										
事業区分		<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 中央女性学級では、学級生高齢化による個々の学級生及び学級全体の活動力低下等から参加者の減少等の懸念が続いていることや、運営委員の負担を軽減するため、全体学習については縮小していく。しかし組織体制及び学習グループの定着により学級活動が確実に維持されるよう、事務局として学級運営や各学習の支援に努めていく。同様に、女性団体交流事業においても、事務局としてサポートを継続したい。								
計画対象		<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											
令和 7年度の優先度		<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。